

福祉わくや

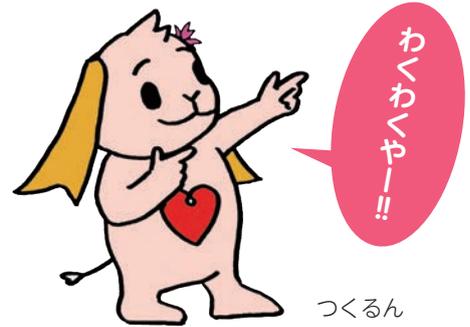
2023.9
第158号

おらほの集いの場! 上郡1区
運動ひろば

上郡1区運動ひろばは、一般介護予防事業として社協が開催している「かるが〜るプラザ」卒業生の方々が、「自分たちの地域でも、皆で集まって運動できる場所がほしい」と立ち上げました。現在は、「かるが〜るプラザ」卒業生以外の方も一緒に、毎月2回の活動を継続しています。

おらほのラジオ体操や音楽に合わせたウォーキング、涌谷町オリジナルの「涌谷わくわく体操」などの運動を行うほか、皆で懐かしい唱歌を歌ったり、冊子を音読したり、お茶っこ飲みを楽しむなど、回数を重ねる毎に少しずつ活動内容も充実してきています。

参加者の年代も60代〜80代まで様々です。年代が違いうからこそ、わからないことを教え合いながら新しいことに挑戦する楽しみがあり、お互いに良い刺激になっています。運動ひろばに参加することが、生活のハリにもつながっています。



日時：毎月第1・3月曜日
場所：上地区コミュニティーセンター



- | | | | |
|-------------------------------------|--------|---------------------------------|-------|
| ● 重層的支援体制整備事業
再スタート!福祉わくわくネットワーク | 2~3ページ | ● 共同募金のお知らせ | 9ページ |
| ● 生活支援体制整備事業
第2回地域福祉会長連絡会開催 | 4~5ページ | ● まるごと受け止める社協の相談窓口 | 10ページ |
| ● 一般介護予防事業 | 6ページ | ● お知らせ | 11ページ |
| ● ボランティアセンター通信 | 7ページ | ● まちかど保健室講演会
町民福祉研修会開催のご案内 等 | |
| ● ゆうらいふ通信 | 8ページ | ● おらほの良いとこ、みつけた!
編集後記 等 | 12ページ |

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支援あおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう
支援あおう
通じあおう

涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

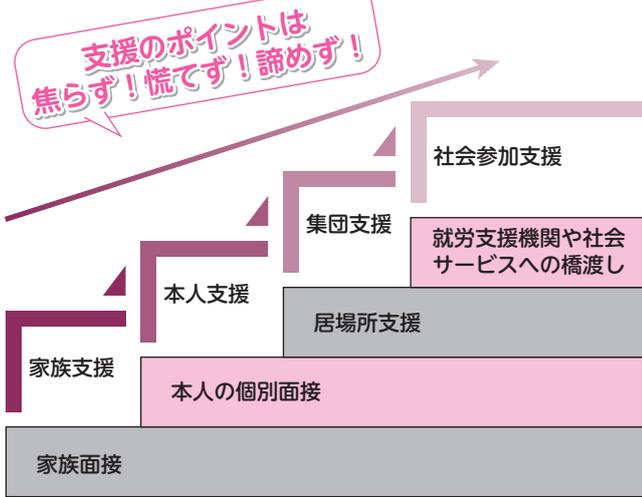
「ひきこもり」への理解を深めよう！
ひきこもりサポーター養成研修

宮城県ひきこもり地域支援センターから講師を招き、民生委員児童委員と地域福祉会長を対象に「ひきこもりの理解と支援」について研修を行いました。

宮城県北部保健福祉事務所・宮城県自立相談支援センター・涌谷町基幹相談支援センター・涌谷町福祉課も参加してのグループワークでは、「日頃の活動の中でひきこもりについて気になっていること」や「どのようなひきこもりの方の支援ができるのか」意見を話し合いました。

涌谷町では令和3年度から地域住民の協力を得て、町と社協が連携してひきこもり調査を実施し、昨年度から訪問支援等を行っています。今回の研修を活かし、各支援機関と地域が協働しながら支援について一緒に考えていきます。

◇ひきこもりの支援の段階



地域と専門職が連携して「継続」支援！



5年目を迎えた、おらほの
支えあいマップ、わくや、更新

マップの更新作業を通じた、地域生活課題の早期把握や見守りの体制づくり、災害時の迅速な対応を目指し、7月から各地区の関係者(自治会長、行政区長、民生委員児童委員、自主防災組織代表、地域福祉会長)と涌谷町及び社協の連携で更新作業を実施しています。

涌谷町からは福祉課(子育て支援室・包括支援班・福祉班)、総務課(防災交通班)、町民医療福祉センター(訪問看護ステーション)等の協力をいただいています。また、涌谷町基幹相談支援センター(社会福祉法人共生の森)や一般社団法人ALCからも参加いただき、部門間横断で地域との連携づくりが進められています。

秋田県でも水害が起きている。明日にも災害が起きてもおかしくない。自治会との連携が必要【地域関係者】

内水ハザードマップと一緒に見ると良いと思う。経験を活かしていきたい【地域関係者】

このような形で地域住民の生活に向き合って話を知ることができた【専門職】



参加者の声



社会参加への一歩に向けて

子どもから大人まで生きづらさを抱え、不安な気持ちをお持ちの方の社会参加へのつながりづくりに向けた2回目の参加支援事業検討会を開催しました。

構成員からいただいた専門的な意見を参考にし、気軽に就労体験や社会見学ができる「わくわく社会体験」を始めることになりました。人との関わりが苦手な方、仕事をしたい気持ちはあるけれど、一人ではどうしたらいいかわからないなど不安な気持ちをお持ちの方の背中をそっと押し、新しい場所に踏み出すお手伝いをさせていただきます。



つなぐん



新しい場所へ踏み出す、その一歩を応援します

わくわく社会体験

参加者募集

対象者 16歳以上、人との関わりに不安な気持ちをお持ちの方
 ・仕事をしてみたいけれど、どうしたらいいかわからない
 ・外にでていきさかっけが欲しいけど、一人で行くのが不安 etc.

希望のコースを選んで
一緒に体験してみませんか

1 おしごと体験コース
 ★経験や興味・希望に合わせた事業所(例:農家や福祉施設など)とマッチングを行います
 ★半日から2~3時間の短い時間から体験できます

2 社会見学コース
 ★経験や興味や希望に合わせた地域の活動やボランティア活動とのマッチングを行います

◆問い合わせ先◆
 涌谷町社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係 生活相談・支援センター
 電話: 0229-43-6661 FAX: 02229-43-6670
 E-mail: mail07@wakuya-sfk.net

一人ひとりに合った形で、
伴走型の支援を行います。

まずは、お気軽に下記までご相談ください。

電話: 43-6661

(担当: 生活相談・支援センター)

メール: mail07@wakuya-sfk.net

読み取ると、すぐにメールが打てます。

再スタート！福祉わくわくネットワーク運営会議を開催

本会議は、町内の福祉事業所が連携・協働することで、互いに経験値を高め、各事業所の専門性を活かしながら、住民と共に地域生活課題解決へ向けた体制整備等を進めることを目的に、令和2年度から活動を継続しています。

今年度からは、これまでの活動の中で構成員から出された意見を参考に、会議の形を運営会議と全体会の2本立てにし、より気軽に具体的な協議ができるよう運営していくことになりました。



福祉わくわくネットワーク運営委員

- 社会福祉法人涌谷修紅学舎【子育て】
- 合同会社エターナル【高齢】
- 一般社団法人ALC【障がい】
- 町福祉課(包括支援班)【行政】
- 社会福祉法人共生の森【障がい】
- 涌谷町社会福祉協議会【高齢・事務局】

第1回運営会議では、今年度の活動について協議を行い、福祉わくわくネットワークの3本柱である①構成員間のネットワークづくり、②福祉人材の発掘・育成・定着、③利用者⇔地域の視点を意識しながら取り組みを進めていくことを確認しました。

今後も、堅苦しくない協議の場で、日頃の業務や専門性の延長線上でできることを探しながら、「自分たちで決め・計画し・実行する」ことを続けていきます。



*「令和5年度 宮城県小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」の指定を受け、補助金を活用しながら取り組みを進めていきます。

わくや地域まるごと会議

分科会

分科会Ⅰ「見守り活動」

平時から広く住民を見守る体制づくりのために実施している「あんしん連絡カード」と「涌谷町ながら見守りネットワーク」の効果的な広報方法について検討しました。住民の皆さんにとって、身近で必要な活動だと感じていただけるよう、普及促進に努めていきます。



分科会Ⅱ「集いの場」

ウォーキング×世代間交流について話し合い、子どもから高齢者まで楽しく参加できるイベントの開催へ向け、協議体構成員と生活支援コーディネーターが町内を一緒に歩いてみる「まち歩きワークショップ」を実施することにしました。



分科会Ⅲ「生活支援」

社協に相談が寄せられることが多いゴミ出し支援について協議を行いました。行政区毎にルールや設備が異なるため、まずはアンケート調査を実施し、全行政区の現状を把握したうえで、今後の支援方法について検討していきます。



今年で3年目!

おらほのベンチ作製

ワークショップ

地域の中に誰もが気軽に利用できるベンチを設置することで、住民同士のちょっとした交流のきっかけにつながることを期待して、今年もおらほのベンチ作製ワークショップを開催しました。

本事業は、わくや地域まるごと会議（涌谷町生活支援体制整備事業協議体）において、「コロナ禍の影響により、屋内で集うことが難しい状況が続くなか、人と人がつながる良いアイデアはないか話し合い、取り組みをスタートさせました。3年目を迎えた今年も、地域や福祉事業所の皆さんと一緒に5台のベンチを作製し、各地域の集会所や町民バスのバス停前などに設置していただいています。どなたでも利用できますので、ぜひご利用ください。



講師の涌谷町シルバー人材センターの大工さんの指導を受けながら、地域住民とボランティアの涌谷高校生と一緒にベンチを作製しました。「昨年が楽しかったから」と継続して参加してくれた生徒さんも！今年も、たくさん会話をしながら楽しく作業しました。

運動ひろば交流会

涌谷町には24か所の運動ひろばがあり、運動を中心とした活動を行っています。

運動ひろばの代表者が集まり、運動ひろば交流会を開催しました。一般介護予防事業かるが～るプラザ人材育成コースの受講者も参加し、地域で健康活動に取り組む方々と情報交換を行いました。

交流会では、町民医療福祉センターの作業療法士2名を講師に、リハビリ職が考案した「涌谷わくわく体操」と自宅でもできる「筋力アップトレーニング」を実施しました。「涌谷わくわく体操」は各運動ひろばでも実施しており、基本動作の確認ができました。

また、参加者から普段運動ひろばで行っている「脳トレしながら片脚立ち体操」と「演歌サイズ(演歌に合わせて行うエクササイズ)」を教えてください、「うちでも今日教えてもらったことをやってみるね」と話している方もいました。



「涌谷わくわく体操」はインターネットで動画視聴が可能です☆



※かるが～るプラザ人材育成コース：自身の健康づくりと介護予防の担い手となる人材の育成を目指すコース。
 ※運動ひろばとして活動をする、リハビリ職の派遣が可能となります。派遣には申請が必要です。

第2回「さくらカフェ」

町民医療福祉センター研修ホールを会場に、第2回「さくらカフェ」を開催しました。フリータイムでは、各テーブルで参加者がそれぞれの想いを話したり、聞いたりしました。「認知症について知っておくことは自分にとって勉強になるよね」と話している方もいました。認知症に関するミニ講座では「認知症と薬の管理について」をテーマに、アサヒ薬局の布施薬剤師から講話をいただきました。今回のカフェでは、涌谷高校福祉専攻の生徒4名がボランティアとして参加し、専用ブースに授業で作成した折り紙作品や授業風景の写真等を掲示しました。

支えあおう 



さくらカフェとは？

認知症の方やその家族、地域住民、介護・福祉の専門職など、誰でも気軽に集える場所です。

【次回開催】 9月27日(水) 10:00～11:30 ゆうらいふ多目的ホール

【内容】 音楽演奏、ミニミニ講座では「家族心理学」などのお話を企画しています。

一人で抱え込まず、ほんと、一息つきませんか？参加をお待ちしております。





地域で発揮! ボランティアのパワー!

～活躍中のボランティアグループ等を紹介します～

草取り6レンジャー



花であふれる花壇のために、
男性が活躍中

定期的集まり、ゆうらいふ前の花壇の草取りなどを行っています。

活動後はメンバー同士で交流。顔を合わせることで、お互いの「元気」を確認しています。



折り紙の会「折り鶴」



色とりどりの作品が、
施設を鮮やかに彩ります

毎月1回定例会を開催し、様々な作品を作成しています。この夏は、見ているだけで涼しい気持ちになれる吊るし飾りを作成し、ゆうらいふ正面玄関に飾っていただきました。

また、地域からの要望で、集会所などで折り紙教室を行っています。



髪乾かしボランティア「なでしこグループ」



利用者の皆様との
つながりを、大切に



「ゆうらいふデイサービスでの入浴後、一日の始まりが楽しく過ごせるように」との思いから、髪を乾かしながら会話を楽しみ、利用者の方々と交流しています。お互いの笑顔があふれる活動となっています。

配食ボランティアを募集しています。

涌谷町社協では、一人暮らし高齢者や調理が難しい障害者等を対象に、配食サービスを行っています。見守り・安否確認を行いながら、夕食のお弁当をお届けするボランティア(協力員)を募集しています。

【活動の流れ】

15:50

ゆうらいふ集合
注意点の確認



16:00

ゆうらいふ出発



17:15

ゆうらいふ帰所
利用者の変化
などを報告



- 活動回数は、月1回から可能です。都合の良い日を伺います。
- 配達エリアは、涌谷町内のみで、3コースに分かれて配達します。コースに応じて4軒～15軒の配達です。
- 自家用車での配達です。活動に必要な配達用エプロン等は貸与します。
- 活動1回あたり1,000円(有償)の活動となります。

興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎43-6661 (担当：地域支援・ボランティアセンター)

～わたしたちは、あなた「ゆう：You(利用者・家族・地域住民)」と共に、
あなたの生活「らいふ：Life(人生・生命・生涯)」を大切にします～



わくわく介護体験会

～「介護」のこと、ゆうらいふにお任せください～

日時 9月26日(火) 10時～12時
場所 ゆうらいふ 多目的ホール
参加費 無料
内容

ゆうらいふ施設見学

移乗・オムツ交換・体位変換の体験

訪問入浴サービスの実演

介護食の一口試食会

介護サービス利用の流れ
(ケアマネが教えます)

定員20名、先着1名は入浴体験できます！
申し込み受付中！お待ちしております。

問い合わせ先
☎43-6661(担当：在宅介護課・地域福祉課)

火災を想定した避難訓練を実施！

避難訓練及び消火器訓練を実施し、消防への通報や避難誘導の流れ、消火器の使い方を再確認しました。



火元を確認！
迅速な初期消火



声をかけ合い、
スムーズな避難誘導

ゆうらいふ 籠岳地域ケアセンター



籠岳白山小学校との交流

七夕に合わせ、屋外で交流行事を実施し、一緒に七夕飾りを作りました。児童の皆さんが考えたクイズなどで楽しい時間を過ごし、最後には手作りのお守りをプレゼントしていただきました。



地域活動への参加

籠岳地域ケアセンターのことを知ってもらうため、地域のお茶っこ飲み会や運動ひろばなどの集いの場へ職員が参加し、運動や脳トレを実施しています。

近隣住民の皆さんに感謝

職員だけでは手が回らない草刈りなどの環境整備を手伝ってくださったり、事業所で野菜を育てられるよう苗を寄付していただいています。



今後も、地域の皆さんとの顔の見える関係性づくりに努めながら、利用者・家族・地域住民の皆さんに寄り添ったサービスを提供していきます。

問い合わせ先 ☎25-5596(担当：籠岳地域ケアセンター)

共同募金のお知らせ

令和5年6・7月大雨災害義援金を募集します

6・7月の大雨により、各地で甚大な被害が発生しました。涌谷町共同募金委員会では、被災者支援の一助のため、義援金の募集受付を行います。

なお、下記内容は**中央共同募金会の募集**となります。受け付けた義援金は中央共同募金会へ送られ、被災状況に応じた按分率に基づき、被災者へ配分されます。

▽口座振込での募金

三井住友銀行 東京公務部支店 普通 0148483 (福)中央共同募金会
※同行本支店窓口およびATMからの振込は手数料無料。

▽現金での募金

涌谷町共同募金委員会(事務局：涌谷町社協内)にて受付いたします。

※特定の被災県へ義援金を送りたい方は、当該県共同募金会のホームページをご確認ください。

(山口県共同募金会、佐賀県共同募金会、福岡県共同募金会、秋田県共同募金会、島根県共同募金会、富山県共同募金会、大分県共同募金会、石川県共同募金会)

令和5年度赤い羽根共同募金運動へのご協力について



町民の皆様には、共同募金運動に対しご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

今年度も10月1日から誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう「じぶんの町を良くするしくみ。」として、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されます。

涌谷町共同募金委員会においても、皆様の地域の共同募金奉仕委員(行政区長)を中心に募金運動を展開します。共同募金へのご協力は任意となっております。無理のない範囲でのご協力をお願い申し上げます。

涌谷町の赤い羽根共同募金の使いみち(例)

子育て世代の支援のために



エプロンおばさんと遊ぼう広場の開設

地震・台風等の災害ボランティア活動に



災害ボランティアセンターの運営

生活でお困りの方の支援のために



フードドライブ事業の実施

社会福祉施設等への助成



保育施設等の施設修繕



↑ 令和5年度 赤い羽根共同募金運動ポスター

まるごと受け止める社協の相談窓口

食料品などの配付を行います！

フードバンク物資配付

物価高騰等の影響で生活にお困りの世帯に食料品や日用品の無料配付を行います。

提供期間：9月19日(火)～23日(土)
9時～17時

※その他の日時での受け取りについてはご相談ください。

提供場所：ゆうらいふ



一人で悩まず、ご相談ください！

生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずは生活相談員にご相談ください。

9月27日(水)
13時～15時
麓岳地域ケアセンター

10月25日(水)
13時～15時
ゆうらいふ



「もったいない」を「ありがとう」に！

フードドライブにご協力ください

ご家庭で使いきれない未開封の食品や日用品をご寄付いただき、フードバンクを通して必要としている世帯へ提供する活動です。



募集食品

- お米、缶詰、レトルト食品、ふりかけ、調味料など常温保存可能なもの
- 賞味期限が2ヶ月以上残っているもの
- お米などの重い食品はご自宅まで受け取りに伺います



回収ボックス設置場所(6か所)

- ①新みやぎ農業協同組合 涌谷営農センター
- ②新みやぎ農業協同組合 涌谷支店
- ③涌谷町役場 本庁舎1階 町民生活課前
- ④涌谷公民館 入口付近
- ⑤涌谷町町民医療福祉センター 健康課・福祉課事務室入り口付近
- ⑥ゆうらいふ 正面玄関



《フードバンク・フードドライブ 協力団体・企業》

6月～8月分



- ・涌谷ライオンズクラブ 42kg
- ・アルプスアルパイン労働委員会 わくや支部 81kg
- ・新みやぎ農業協同組合 涌谷支店・涌谷営農センター 3.5kg

問い合わせ先：生活相談・支援センター【☎43-6661 e-mail mail20@wakuya-sfk.net】



お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(6月23日から8月23日)

▽寄付金

・ 涌谷町退職職員親睦会 様

1万3千779円

・ 匿名 様



・ ゆうらいふれんどパークに設置しています。

・ わくや大の会 様

・ 匿名 様



一般介護予防事業「いきいきお達者教室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆でたくさん笑いあえる「いきいきお達者教室」に参加して、アタマとカラダ、そしてココロをほぐし、元気を保ちましょう！

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽日程 9月6日、10月4日、11月1日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

求人！介護職員を募集しています

▽募集内容

嘱託職員

・ 給与 月給15万4000円

・ 手当 夜勤手当6千300円/回

資格手当(介護福祉士)5千円、

通勤手当、その他規定に基づく

シフト制

・ 勤務 介護職員初任者研修または

介護福祉士、運転免許

臨時職員

・ 給与 時給885円

・ 手当 資格手当(介護福祉士)

3千円～5千円、通勤手当

その他規定に基づく

・ 資格 介護職員初任者研修または

介護福祉士、運転免許

▽問い合わせ先 ☎43-6661

総務企画課

ともに喜び、ともに悲しめる子育て講演会「ほめないしからぬ子育て」

▽日時 9月9日(出)

14時～16時(開場13時30分)

▽会場 涌谷町公民館 交流ホール

▽参加費 無料

▽講師 尚絅学院大学名誉教授

岩倉政城 氏

▽問い合わせ先

まちかど保健室(鈴木)

☎090-2985-4051

町民福祉研修会

「老いじたくセミナー」

最期まで自分らしく暮らし続けるために、元気なうちから将来の備えとして必要な「老いじたく」のこと、学んでみませんか？

「もしもに備えて

自分らしく老いじたくを考える」

講師 コクド司法書士事務所

司法書士 千葉光樹 氏

開催日時等の詳細は、ホームページでお知らせします。

▽開催日 令和5年10月中旬(予定)

▽会場 ゆうらいふ多目的ホール

▽定員 60名

▽対象 老いじたくに関心のある方等

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

エプロンおばさんと遊ぼう広場 たなばたスペシャルを開催しました！

当日は4組のお友達が参加され、親子で笹に短冊を飾ったり、歌をうたって楽しみました。最後はみんなで笑顔で記念写真を撮りました。

みんなの願い事がかないますように☆

定例開催は毎週木曜日(祝祭日、年末年始除く)午前10時からです。場所はゆうらいふ多目的ホールになります。



おらほの

良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉会からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来てけさいん」とぜひお声がけください。

社協だより
福祉わくや

2023.9
第158号

通じあおう



編集・発行
ふれあいネットワーク
社会福祉大浦谷町社会福祉協議会

〒987-0121

宮城県遠田郡浦谷町浦谷字新下町浦192番地
浦谷町高齢者福祉複合施設「ゆーらいふ」内
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670
E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net
ホームページ: http://www.wakuya-sfk.net



2の1区

4年ぶりの集いの場を開催しました。七夕に合わせて、皆で笹に飾り付けを行いました。



6・7・8区

初めての試みとして、三つの行政区合同で防災訓練&夏祭りを実施しました。



11区

二つの集会所でお茶っこ飲み会を開催。健康づくりに関する講話や体操を実施しました。



と小塚区

毎年恒例の清掃活動&夏祭りには、子どもから大人まで多くの人が集まります。



上谷地区

行政区内の約半数の世帯から参加があり、皆が一緒に楽しい時間を過ごしました。



岸ヶ森区

同年代の女性たちが集う「いずみ会」は、終始笑い声が絶えない、素敵な集まりです。

編集後記

今年は今まで経験したことがないような猛暑日が続いた夏でしたが、各県では4年振りにコロナ以降の夏祭りが開催されました。

浦谷でもあいにくの天気でしたが花火大会も催されました。

今月の福祉わくやには、暑いさなかでも開催された、地域の色々な行事が掲載されています。参加者も多く、待ち遠しかった様子がみんなの笑顔からうかがえます。

コロナもまだ油断ができませんので、今後も充分注意して活動を行なってください。

広報委員

ボランティアグループ
「おけぼの会」

朗読テープの
貸し出し

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。
▽問い合わせ先 43-66661
(地域支援・ボランティアセンター)